

健康保険岡谷塩嶺病院の現況



平成20年3月19日

1 健康保険 岡谷塩嶺病院の沿革

- 昭和28年 国が結核療養所として開設
経営を岡谷市長と県知事の間で経営委託契約締結
療養所名称を「健康保険岡谷塩嶺療養所」に決定、診療開始
- 昭和28年 結核療養所として開設
- 昭和60年 長野県心疾患基幹病院
- 平成2年 血液透析・リハビリテーションの開始
- 平成6年 日本胸部外科学会指定施設認定
- 平成8年 長野県初の緩和ケア病床設置
- 平成10年 自治体病院優良病院表彰
(全国自治体病院開設者協議会・全国自治体病院協議会表彰)
- 平成11年 自治体病院優良病院表彰 (自治大臣表彰)
- 平成14年 日本外科学会指定施設認定
- 平成15年 ISO9001取得
- 平成15年 心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- 平成16年 日本呼吸器外科学会専門医制度関連施設
- 平成18年 市立岡谷病院と経営統合
- 平成18年 マンモグラフィ健診施設認定 (A評価)
- 平成19年 循環器専門医研修医施設認定



2 土地・建物明細

1 土地

33,605.20 m²

内訳・・・市有地 26,048.52 m²

借地 6,327.26 m²

院有地 1,229.42 m²

(国有地はありません。)



2 建物

区分		建物名	構造	面積㎡	延面積	建築年月日
有 国	病 院 施 設	B棟	鉄筋コンクリート造り 3階建	930.44	2,586.76	S50. 3.31
		渡り廊下	鉄骨造平	130.08	130.08	S50. 3.31
		霊安解剖棟	鉄筋コンクリート造 1階建	156.96	146.20	S50. 3.29
		ボイラー棟	鉄骨平	108.00	108.00	S55. 3.28
		検査棟	鉄骨平	429.50	446.42	S60. 3.25
		A棟	鉄筋コンクリート造 4階建	1,201.50	3,408.07	S63.12.15
	計			2,956.48	2,956.48	
	看護師宿舎		鉄筋コンクリート造 5階建	412.32	1,746.40	H13. 2. 9
			3,368.80	8,571.93		

	建物名	構造	面積㎡	延面積	建築年月日
国 有	B棟H棟	鉄筋コンクリート造 2階建	496.60	1,014.56	S44. 7.20
	受変電室	木造平	57.97	57.97	S47. 1.11
	診療管理棟	鉄筋コンクリート造 3階建	1,062.54	2,648.03	S47.12.22
	栄養棟	鉄筋コンクリート造平建	598.24	569.80	S49.10.16
	病理管理棟	鉄筋コンクリート造平建	206.86	201.09	S53. 3.28
	作業棟	軽量鉄骨平	18.00	18.00	S53. 3,28
	車庫	プレハブ	19.87	19.87	S56.10.13
	バス停待合室	鉄骨造	65.00	65.00	S61. 3.20
	検診車車庫 (北)	鉄骨造	10.00	10.00	S63.12.26
	リハビリ棟	鉄骨造	65.00	65.00	H 4.10.30
	車庫 (乗用車)	鉄骨造	601.00	601.00	H 7. 3. 2
	検診車車庫 (南)	鉄骨造	88.49	88.49	H11. 3.25
	医事倉庫	鉄骨造	65.00	65.00	H11. 3.25
				3,419.73	5,530.42

3 病院の現況

標榜診療科名	呼吸器科 消化器科 循環器科 内科 外科 呼吸器外科 心臓血管外科 麻酔科
病床施設	結核病床 60床 一般病床 210床 (緩和ケア病床 10床) (ICU 6床) (透析 20床)

4 指 定

長野県心疾患機関病院

呼吸器外科専門医機構関連施設

心臓血管外科専門医認定機構 基幹施設

日本胸部外科学会認定教育施設

日本胸部外科学会指定施設

循環器専門医研修施設

日本外科学会外科専門医制度指定施設

マンモグラフィ検診施設画像認定施設

長野県胸部疾患機関病院

岡谷市災害拠点病院

5 健康保険岡谷塩嶺病院の特徴

内科、外科に特化された病院であり、その他には、健康管理センターを持ち、周辺地域の健康診断の他に巡回検診バス2台により、長野県全域に渡り希望する事業所に対し積極的に検診活動を実施している。



特に循環器疾患に対しては、「日経 病院ランキング 心臓病治療の実力病院」（日経新聞社発行）において、冠動脈バイパス・心臓弁膜症・胸部大動脈瘤の外科上位病院のAクラスにランクされ、冠動脈外パス手術における他医療機関からの紹介率は82.4%（2004年）におよんでいる。

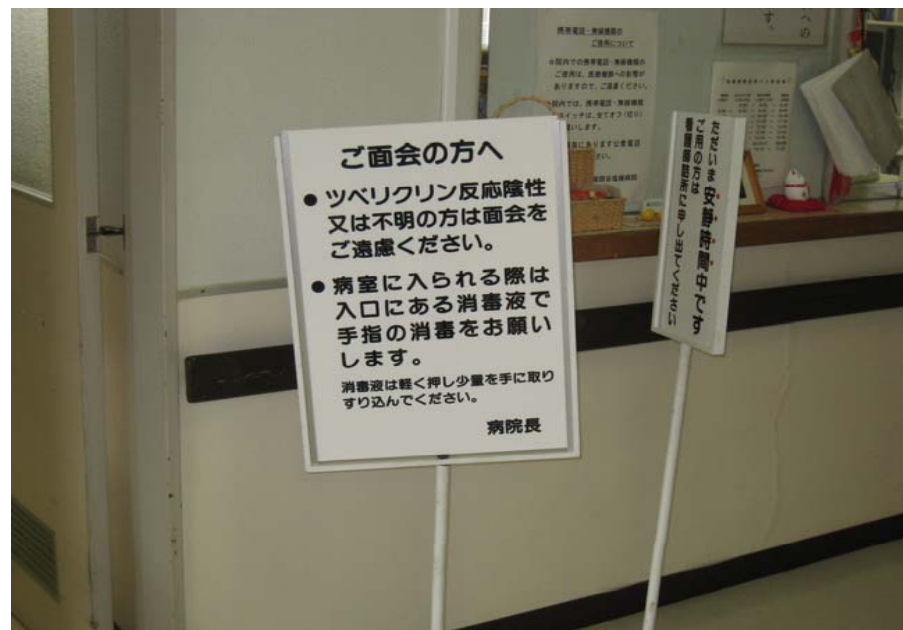
平成元年から開始した心臓血管外科手術は平成19年度には、を開始以来1,000例を突破した。（近年は年間100例以上を実施している。）

近年、心臓血管外科の減少により、岡谷塩嶺病院の存在は長野県下においても重要な位置をしめている。

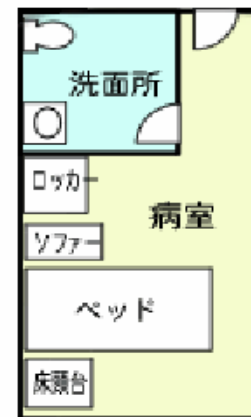
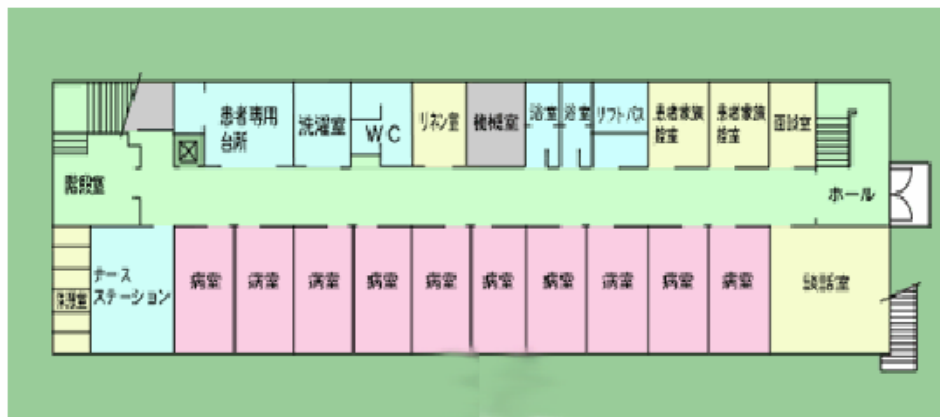


呼吸器科においては、近年結核患者が減少傾向にあるが、長野県下に北信地区（県北部）の県立須坂病院、中信地区（県中部）中信松本病院、南信地区（県南部）岡谷塩嶺病院の3病院に限定されている。

結核治療ができる医師が僅かとなった現状において、専門医がいる岡谷塩嶺病院は、一般の呼吸器科を有する病院と違い、結核診療技術が確立されている当病院としてのステータスを高めている。



平成8年には、長野県下で初の緩和ケア病棟（10床）を立ち上げ、終末医療を含め一貫した医療体制を確立している。



しかしながら、当病院に限らず、地方病院においては医師不足が顕著であり、大学からの医師派遣が期待できない現状において深刻な問題となっている。

平成18年度には、医師不足の深刻な状況により、また信州大学が塩嶺病院から一般外科医の引き上げを行なったことにより、岡谷市は市立岡谷病院と健康保険岡谷塩嶺病院の経営統合を行うとともに、市立岡谷病院に外科の統合を実施した。

その結果、消化器疾患等を持つ患者への外科的対応ができなくなったこと、積極的に取り組んでいる検診事業との関連診療ができなくなったこと等により、14期連続黒字経営が平成18年度は赤字に転落した。

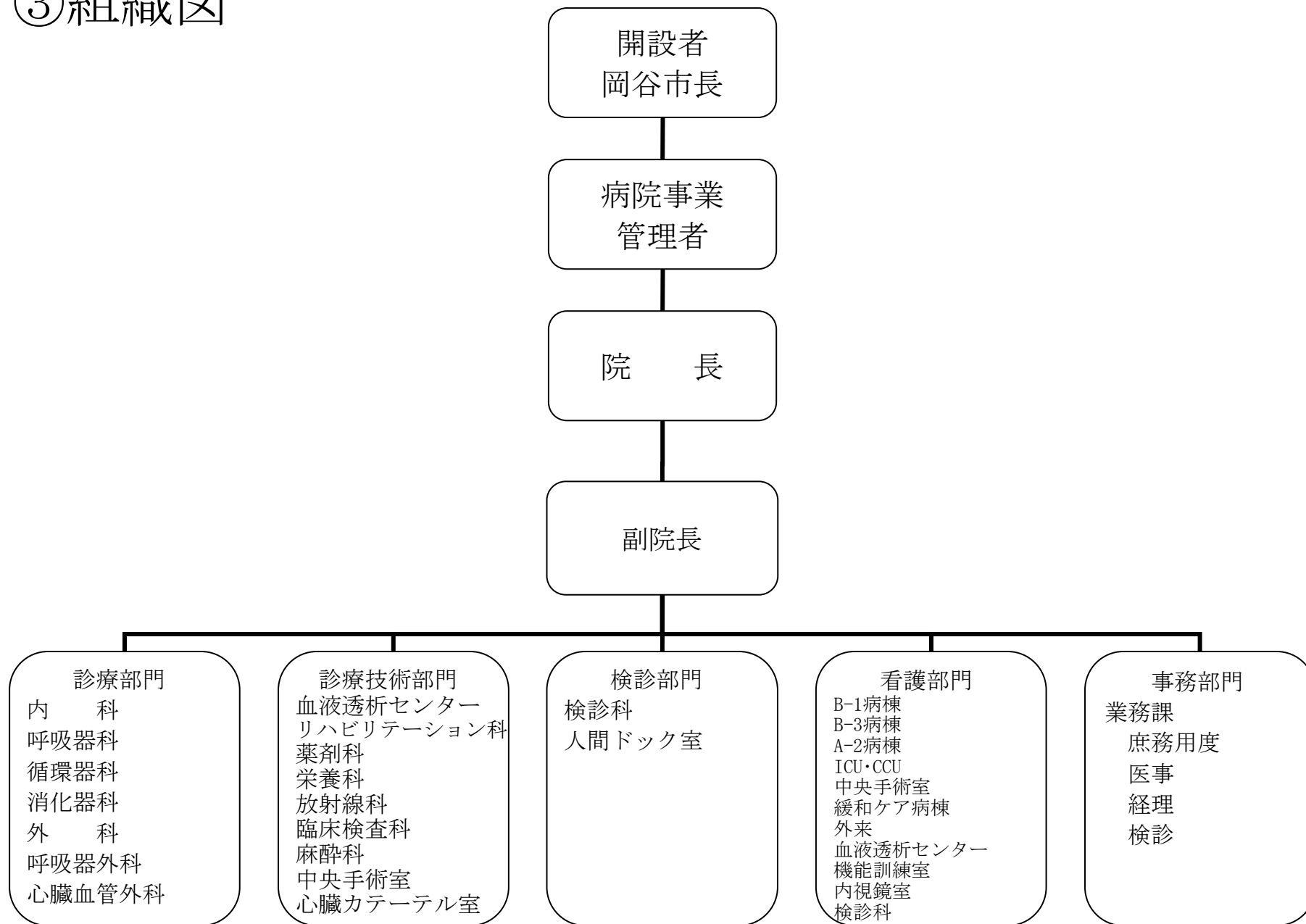
現在、一般外科の再構築を大きな目標として、医師確保に全力を上げ取り組んでいる。

6 経営形態・組織・職員数

①岡谷市企業会計 地方公営企業法全部適用

②職員の身分 岡谷市職員

③組織図



④職員数

	医 師		看護師		その他職員	
	常勤	パート	常勤	パート	常勤	パート
H14	16	1.5	123	21.1	66	14.5
H15	15	1.2	116	26.9	65	15.3
H16	15	1.7	120	26.3	68	16.9
H17	14	0.7	114	27.7	68	16.0
H18	12	2.6	115	27.5	69	14.8

※パート職員には嘱託職員を含む。

※平成18年度信州大学により一般外科医が引き揚げられ、市立岡谷病院に一般外科が統合された。

⑤ 診療科別常勤医師数（平成18年度末）

心臓血管外科（5）

循環器科（2）

消化器科（1）

呼吸器外科（1）

呼吸器科（2）

検診担当（1）

6 周辺の医療環境



7 事業概要

① 経営指標

総収支比率及び営業収支比率

	経常収支比率
平成14年度	101.3
平成15年度	100.7
平成16年度	100.0
平成17年度	100.0
平成18年度	95.9

②収支の状況及び患者動向

・収支の状況

	病院事業収益	病院事業費用	損益累計
平成14年度	3,918,053,152	3,867,832,309	50,220,843
平成15年度	3,794,824,451	3,769,243,057	25,581,394
平成16年度	3,873,222,787	3,872,283,459	939,328
平成17年度	3,837,759,373	3,834,411,923	3,347,450
平成18年度	3,540,707,904	3,691,015,992	-150,308,088

・医業収益対費用の割合 %

	給与費	薬品費	材料費	経費
平成14年度	52.3	27.2	12.0	11.2
平成15年度	50.5	28.5	13.1	13.0
平成16年度	51.1	28.6	12.9	11.3
平成17年度	46.1	28.0	11.2	9.9
平成18年度	48.0	26.7	10.4	10.8

・患者動向

	入 院					
	一 般		結 核		合 計	
	延患者数	1日平均	延患者数	1日平均	延患者数	1日平均
平成14年度	44,483	121.9	7,642	20.9	52,125	142.8
平成15年度	43,386	118.8	7,083	19.4	50,572	138.2
平成16年度	42,960	117.7	5,761	15.8	48,721	133.5
平成17年度	40,559	111.1	6,676	18.3	47,235	129.4
平成18年度	33,574	92.0	6,535	17.9	40,109	109.9

	外 来		1人当り診療収入(円)	
	延患者数	1日平均	入院	外来
平成14年度	73,387	270.8	37,932	17,161
平成15年度	66,684	243.4	37,898	17,901
平成16年度	62,932	233.1	40,680	20,119
平成17年度	60,448	224.7	40,346	21,387
平成18年度	56,726	210.9	42,751	21,227

③平成18年度における患者地域別分布状況

地域別	延患者数	分布率
岡谷市	20,244	50.5
諏訪市	2,867	7.1
茅野市	688	1.7
塩尻市	2,329	5.8
下諏訪町	4,176	10.4
辰野町	3,604	9.0
その他	6,201	15.5
計	40,109	100

延患者数	分布率
36,569	64.5
2,218	3.9
807	1.4
3,671	6.5
5,631	9.9
3,918	6.9
3,912	6.9
56,726	100.0

年間手術の推移

	一般外科	循環器	心臓カテーテル	ペースメーカー
平成15年	2 5 0	1 4 1	2 8 1	2 8
平成16年	2 4 1	1 5 3	3 2 2	3 6
平成17年	2 1 4	1 3 5	3 7 1	2 8
平成18年	1 1 7	1 3 3	3 6 8	2 9

④救急受け入れ状況

	外来(帰宅)	入院した者	救急車		
			件数	内時間内	内時間外
H14	957	433	194	52	142
H15	1,014	455	233	64	159
H16	1,067	533	220	73	147
H17	1,002	499	291	94	197
H18	978	519	258	98	160

検診

・ 検診関係

健診関係	巡回健診	人間ドック	収益	医業収益に占める割合
平成14年度	14,714	887	283,644,167	8.0
平成15年度	14,724	841	299,666,262	8.8
平成16年度	14,530	772	287,917,167	8.1
平成17年度	13,259	806	276,492,204	7.9
平成18年度	12,463	771	260,372,593	8.1

平成18年度 巡回検診の詳細

実施事業所数	447
実施日数	363

※巡回検診用バス2台により、長野県全域にわたり希望する政府管掌健康保険事業所に対し実施している。

⑥医師確保

一般外科の再構築に向け、医師確保に全力を上げている

臨床研修医の受け入れ強化

関連大学との連携強化

医師募集サイトへの登録（Drスタイル等）

⑦看護師確保

平成18年10月 7：1看護基準取得

高校訪問・看護師養成学校への訪問

教育制度の充実 奨学金による援助

(月額50,000円)

看護師養成奨学金貸与の状況 (平成19年1月現在)

26人 (年額貸与額：15,600,000
円)



看護学生ガイダンス等への参加

県主催の合同ガイダンスなどに参加し、就職を控える学生達に病院をアピールしている

学生への説明風景

サマーセミナーの実施

看護学生の夏休みを利用して実施。実際に患者さんに接するだけでなく、手術の見学などを行なうことで、学生の知識向上とモチベーションを高めている。

医師からの説明



8 4 疾病 5 事業への取り組み

- 4 疾病

急性心筋梗塞 救急受け入れ態勢 24時間
心臓カテーテル
心臓リハビリテーション



2006. 4. 14

患者さんがヘリで
長野県上田市より
搬送された

- ・ 5 事業

救急医療

救急医療輪番

災害時医療

岡谷市平成 1 8 年 7 月 1 9 日豪雨災害への対応

(死者 8 名 重症 1 名 軽傷 1 3 名)

塩嶺病院に対応：緊急手術 1 名

避難所 1 2 か所に対し、被災者の診療・健康診断

(6 1 名) を実施

延医師数 6 名 延看護師数 1 6 名

その他職員 1 6 名による救援活動を実施



災害現場



避難所での健康診断

9 地域への貢献

①市民講座・講演会等

2006. 9. 16

市民講座「心臓と血管の病気について考える会」

日本大学医学部、岡谷塩嶺病院 総勢5名の医師が講演
事前に参加参加希望者から質問事項を頂き、これに対する回答も行なった。

2007. 2. 18

日本大学医学部循環器内科平山篤志教授就任記念講演会

平山篤志教授の循環器内科教授就任に併せて開催
平山教授と当院 畑院長が心臓の病気に対し、最新の治療等を説明した

信濃毎日新聞

1873年(明治6年)創刊
 発行所 信濃毎日新聞社
 長野本社 〒380-8546
 長野市南県町 657番地
 電話(026) 236-3000 編集 236-3111
 受付 236-3000 販売 236-3333
 電話(026) 236-3310 広告 236-3333
 松本本社 〒399-8711
 松本市宮田 2番10号
 電話(0263) 25-2151 編集 25-2151
 販売・広告・事業 25-2153

心臓・血管の病気 岡谷で市民講座 塩嶺病院の医師ら解説



専門医5人が心臓病の症状や手術事例を解説した「心臓と血管の病気について語る」会

岡谷市と健康保険岡谷塩嶺病院(岡谷市内山)は十六日、市民講座「心臓と血管の病気について語る会」を市カノラホールで開いた。同病院と日大医学部(東京)の医師計五人が、狭心症や心筋梗塞(心メカニズム)を解説。市民ら四

市民の健康への高い関心に応えようと企画。同病院の畑博明院長ら二人のほか、同院長が卒業した同学部から三人の医師を招いた。

畑院長は、自身が執刀した狭心症患者のバイ

いけません」などと説明。ヒンセットを使って血管を縫い付ける手際

の良さに、会場がどよめいた。

日大医学部の本江純子講師は、胸の圧迫やどの締め付けなど狭心症の

会場は立ち見も出る盛況で、入れない人のためホール外にモニターテレビも設置。同病院の大沢喜平事務長は「硬いテ

長野日報

発行所 長野日报社
 長野市高島3 〒392-8611
 電話0266(52)2000(代表)
 編集 電話0266(58)2000
 FAX0266(58)5385
 広告 電話0266(53)2000
 FAX0266(53)6789
 販売 電話0266(52)2002
 FAX0120-972-240

©長野日報社 2006

おいしい計量器
 デザイン時メカ
 正確な計量
 便利な計量
 計量器

フクヤ
 長野市中央
 TEL.0266-251133
 ながねがね1933



心臓や血管の病気の予防法を学んだ岡谷市民講座

心臓と血管病気の予防法は 塩嶺病院と日大 生活習慣のあり方提言 岡谷市民講座

心臓と血管の病気をテーマにした岡谷市民講座「心臓と血管の病気について語る会」(岡谷市・市病院事業主催)が十六日、同市幸町のカノラホールで開かれた。健康保険岡谷塩嶺病院と日本大学医学部の医師五人が、心筋梗塞(心メカニズム)や脳梗塞を予防する生活習慣のあり方を提言した。(唐沢 宏)

年間千四百例を超える一月十二日に計画していた心臓、血管手術を掛け、七月以降発症のため塩嶺病院、同病院に、延期して開いた。

医師を派遣し再生医療の臨床用で日本をリードする日大が、心臓や血管

先導医学講座教授の齋藤 ますむら氏が、心臓と血管の病気の予防と治療について語り合う初企画。八

純子さんと日大塩嶺病院循環器内科外来院長の高山忠輝さんが、心筋梗塞や動脈硬化が発症する要因を解説し、塩嶺病院の畑博明院長(心臓血管外科医)と循環器内科医師の宮本敬さんが手術例を踏まえて治療法を紹介した。

齋藤さんは、▽内臓脂肪(心臓病)といった危険因子が三つ、四つ重なると心筋梗塞や狭心症が発症するリスクが「無い人より三十三倍になると指摘。それを行えば、心臓病の発症リスクが30%、環境因子が70%だ」として、「食生活を改善し、ましてよ」と呼び掛けた。

その上、「週間八食以上の魚を食べると

筋梗塞のリスクは約半分になる。また、水をこまめに飲むこと、ミネラルウォーターが良く、カルシウムは水は体が硬くなり、ちよつと汗をかき、運動を十分続けると脂肪は燃焼する。ウォーキング、スイミング、サイクリングなどがいい」とした。

齋藤の取替を迫る約四百人が訪れ、ホウキで二階を掃除する。市に塩嶺病院の患者が八割を占め、病気の治療予防についての質疑も寄せられた。

飲酒運転など
 91牛を食す

②各種講演会への積極的派遣

- ・地元区壮年会、体協等での記念講演
- ・地元、近隣准看護学生への講義
- ・地元放送局 健康づくり番組への出演

③職場体験

中学生、高校生の職場体験受け入れ

④検診車による健康診断事業

⑤諏訪地区病院長会議への出席（病病連携の強化）

施設基準一覽

○基本診療料

電子化加算、一般病棟入院基本料(7対1)、
結核病棟入院基本料(15対1)、
医療安全管理体制等、院内感染防止対策、
褥瘡対策体制整備及び褥瘡患者管理加算、
救急医療管理加算、診療録管理体制加算、
重症者等療養環境特別加算、栄養管理実施加算、
特定集中治療室管理料、緩和ケア病棟入院料

○特掲診療料

手術前医学管理料、薬剤管理指導料、
検体検査管理加算（Ⅰ）、
テレパソロジーによる病理組織迅速顕微鏡検査、
単純CT撮影、特殊CT撮影、外来化学療法加算、
心大血管疾患等リハビリテーション（Ⅰ）、
運動器リハビリテーション（Ⅱ）、
呼吸器リハビリテーション（Ⅰ）、
ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術、
大動脈バルーンパンピング法（IABP法）、
医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6、
麻酔管理料

○各種申請・届出

入院時食事療養(Ⅰ)

病床数が200床以上の病院について受けた
初診・再診の実施(変更)報告書

特別の療養環境の提供の実施(変更)報告書

酸素及び窒素の価格

備品(重要物品)

- ・64列マルチスライスCT
- ・人工心肺装置 2台
- ・胸部X線デジタル撮影装置
- ・循環器X線診断装置
- ・超音波診断装置(心臓)
- ・ // (腹部)
- ・電子内視鏡システム
- ・検診車 2台

等